

## 三重県鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

### I 概況

#### 1. 生産の動き

平成2年の県内鉱工業生産指数の年平均は、111.3（昭和60年=100）で（年指数については、原指数による。以下同じ。）、対前年比0.2%の減少となった。四半期ごとの推移についてみると（四半期別指標については、季節調整指標による。以下同じ。）1～3月期108.2（対前期比2.6%減）、4～6月期111.1（同2.7%増）、7～9月期113.7（同2.3%増）、10～12月期112.6（同1.0%減）と増減を繰り返した。（表1、図1）

これを業種別に対前年比でみると、鉄鋼業2.4%、非鉄金属工業6.9%、電気機械工業8.8%、窯業・土石製品工業1.1%、化学工業3.1%、石油・石炭製品工業11.3%とそれぞれ増加した。一方、金属製品工業△25.1%、一般機械工業△3.1%、輸送機械工業△2.8%、プラスチック製品工業△0.4%、パルプ・紙・紙加工品工業△4.2%、繊維工業△3.8%、食料品工業△3.6%とそれぞれ減少した。（表3）

また、財別に対前年比でみると、非耐久消費財5.3%、鉱工業用生産財2.9%、その他用生産財7.6%とそれぞれ増加した。一方、耐久消費財△3.6%、資本財△3.8%、建設財△9.1%とそれぞれ減少した。

#### 2. 生産者製品在庫の動き

平成2年の県内鉱工業生産者製品在庫指数（以下「在庫指数」という。）の年平均は、110.8（昭和60年=100）で、対前年比7.4%の増加となった。四半期ごとの推移についてみると、1～3月期109.2（対前期比2.7%減）、4～6月期111.3（同1.9%増）、7～9月期109.0（同2.1%減）、10～12月期113.8（同4.4%増）と、増減を繰り返した。（表2、図1）

これを業種別に対前年比でみると、鉄鋼業15.1%、非金属鉱業7.7%、金属製品工業6.2%、一般機械工業24.7%、輸送機械工業5.0%、窯業・土石製品工業12.6%、化学工業4.0%、石油・石炭製品工業7.8%、プラスチック製品工業1.9%、パルプ・紙・紙加工品工業58.2%、繊維工業1.2%とそれぞれ増加した。一方、電気機械工業△18.8%、食料品工業△4.7%とそれぞれ減少した。（表4）

また、財別に対前年比でみると、資本財9.0%、建設財13.7%、耐久消費財29.4%、非耐久消費財25.1%、鉱工業用生産財3.2%、その他用生産財9.5%とすべての財で増加した。（表6）

#### （参考）全国の概要

平成2年の鉱工業生産指数は125.4で、前年比4.6%の上昇と堅調な伸びを示した。四半期別にみると、鉱工業生産は、61年10～12月期を底として回復に転じた後、62年から63年にかけて力強い拡大を続けた。元年1～3月期には税制改正前の駆け込み需要等により3%を超える高い伸びを示し、4～6月期以降は、緩やかな上昇傾向で推移したが、次第に力強さを回復し、2年4～6月期には輸送機械工業、7～9月期には電気機械工業及び輸送機械工業、10～12月期には、汎用コンピュータ、セパレート型エアコンディショナ等を中心に電気機械工業の伸びが、それぞれ鉱工業全体の伸びに対して約半分の増加寄与を示し堅調に推移した。

（通商産業大臣官房調査統計部編「平成2年 年間回顧 鉱工業生産活動分析」から抜粋）

表1 鉱工業生産指数の推移

昭和60年=100

表2 鉱工業生産者製品在庫指数の推移 昭和60年=100

	全 国		三 重 県			全 国		三 重 県	
	指 数	前年(期)比	指 数	前年(期)比		指 数	前年(期)比	指 数	前年(期)比
61年 "	99.8	99.8	100.1	100.1	61年 "	101.1	101.1	103.9	103.9
62年 "	103.2	103.4	101.5	101.3	62年 "	97.4	96.3	97.0	93.3
63年 "	113.0	109.5	105.1	103.5	63年 "	99.0	101.6	92.4	95.3
元年 "	119.9	106.1	111.5	106.1	元年 "	106.8	107.9	103.2	111.7
2年 "	125.4	104.6	111.3	99.8	2年 "	109.3	102.3	110.8	107.4
2年Ⅰ期	121.5	100.7	108.2	97.4	2年Ⅰ期	109.7	99.8	109.2	97.3
Ⅱ期	124.1	102.4	111.1	102.7	Ⅱ期	109.6	99.9	111.3	101.9
Ⅲ期	126.8	102.2	113.7	102.3	Ⅲ期	108.1	98.6	109.0	97.9
IV期	128.9	101.7	112.6	99.0	IV期	109.6	101.4	113.8	104.4

(年平均は原指数。四半期別指数は季節調整済指数)

(年平均は原指数。四半期別指数は季節調整済指数)

図1. 鉱工業指数の推移 (昭和60年=100、季節調整済)

